



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月9日

上場会社名 東邦ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8129 URL <http://www.tohohd.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)濱田 矩男
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 管理本部長兼財務部長 (氏名)荻野 守 (TEL)03(3419)7893
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|-------|-------|--------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第2四半期 | 615,778 | 2.3 | 7,640 | 25.1 | 10,569 | 15.3 | 6,890 | 61.1 |
| 28年3月期第2四半期 | 602,184 | 7.4 | 6,110 | 133.0 | 9,164 | 64.9 | 4,276 | 41.6 |

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 6,093百万円(115.3%) 28年3月期第2四半期 2,829百万円(△64.5%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期第2四半期 | 100.42 | 91.29 |
| 28年3月期第2四半期 | 62.06 | 56.43 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年3月期第2四半期 | 597,727 | 179,729 | 30.1 |
| 28年3月期 | 642,698 | 174,656 | 27.2 |

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 179,652百万円 28年3月期 174,589百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期 | — | 13.00 | — | 15.00 | 28.00 |
| 29年3月期 | — | 15.00 | — | — | — |
| 29年3月期(予想) | — | — | — | 15.00 | 30.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-----------|------|--------|-------|--------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,235,000 | △5.6 | 13,500 | △52.8 | 18,900 | △45.2 | 12,400 | △43.0 | 180.36 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 29年3月期2Q | 78,270,142株 | 28年3月期 | 78,270,142株 |
| 29年3月期2Q | 9,658,181株 | 28年3月期 | 9,657,804株 |
| 29年3月期2Q | 68,612,080株 | 28年3月期2Q | 68,910,757株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| (4) 追加情報 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 12 |
| (セグメント情報等) | 13 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、当第2四半期連結累計期間において、本年4月の市場拡大再算定の特例を含む7.8%の薬価基準引き下げやジェネリック医薬品のさらなる使用を促進する診療報酬の改定などの医療費抑制策が推進される中、医療・健康・介護分野に携わる企業集団として、引き続き顧客支援システム・サービスの提供や、地域包括ケアシステムへの貢献など、付加価値サービス型ビジネスモデルへの変革を推進いたしました。

また、11月1日付で「共創未来ファーマ株式会社」を発足し、医薬品の製造受託に加えて開発・製造・販売事業に取り組むことといたしました。当社の経営資源を最大限に活用して、顧客の需要に的確に対応する製造販売一体型のビジネススキームを確立し、高品質・高付加価値なジェネリック医薬品を中心に医療用医薬品を安定的かつ合理的に提供することを目指しております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高615,778百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益7,640百万円（前年同期比25.1%増）、経常利益10,569百万円（前年同期比15.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益6,890百万円（前年同期比61.1%増）となりました。

セグメントの業績の概略は以下のとおりです。

医薬品卸売事業では、薬価の引き下げや仕入原価率の上昇、ジェネリック医薬品の拡大があったものの、C型肝炎治療薬の売上や抗がん剤等の新薬の実績寄与がありました。また、当社独自の顧客支援システムの契約件数の拡大や販売費及び一般管理費の抑制効果もありました。

その結果、売上高は591,687百万円（前年同期比2.5%増）となり、セグメント利益（営業利益）は7,854百万円（前年同期比49.0%増）となりました。

調剤薬局事業については、本年4月の薬価改定及び調剤報酬改定に対する適応の遅れがあり、また、店舗業務の標準化や本部への業務集約等による経費削減策を実施したものの、生産性の改善が進まず前年実績を上回る経費増となりました。

その結果、売上高は47,152百万円（前年同期比1.0%減）、セグメント利益（営業利益）は189百万円（前年同期比79.7%減）となりました。

治験施設支援事業では、売上高は166百万円（前年同期比36.9%減）、セグメント利益（営業利益）は53百万円（前年同期比63.4%減）、情報機器販売事業においては、売上高は611百万円（前年同期比1.7%減）、セグメント損失（営業損失）は35百万円となりました。

（注）セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.2%減少し、430,914百万円となりました。これは、現金及び預金が8,787百万円増加し、受取手形及び売掛金が51,562百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.7%減少し、166,813百万円となりました。これは、投資有価証券が1,142百万円増加し、有形固定資産が1,097百万円、のれんが976百万円それぞれ減少したこと等によります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.0%減少し、597,727百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて11.3%減少し、373,650百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が36,984百万円、未払法人税等が7,364百万円それぞれ減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.9%減少し、44,347百万円となりました。これは、長期借入金が1,079百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて10.7%減少し、417,998百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.9%増加し、179,729百万円となりました。これは、利益剰余金が5,858百万円増加したこと等によります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較し8,373百万円増加しました。その結果、当第2四半期連結累計期間末の資金残高は36,228百万円(前年同期比5,591百万円増加)となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、17,233百万円(営業活動によるキャッシュ・フローが前年同期比17,301百万円増加)となりました。これは、資金増加要因として、税金等調整前四半期純利益10,581百万円を計上、減価償却費2,208百万円、のれん償却額1,107百万円、売上債権の減少額51,542百万円がありました。資金減少要因として、仕入債務の減少額36,984百万円、法人税等の支払額11,435百万円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、3,595百万円(投資活動によるキャッシュ・フローが前年同期比550百万円減少)となりました。これは、資金減少要因として、有形固定資産の取得による支出1,167百万円、関係会社株式の取得による支出2,133百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、5,264百万円(財務活動によるキャッシュ・フローが前年同期比1,537百万円増加)となりました。これは、資金減少要因として、短期借入金の純減少額1,722百万円、長期借入金の純減少額1,532百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出979百万円、配当金の支払額1,029百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績が、平成28年5月11日公表の第2四半期累計連結業績予想を売上・利益とも下回ったことから、当第2四半期連結累計期間の業績および下期の業績見通し等を勘案し、平成28年5月11日に公表しました平成29年3月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成28年11月9日)公表しております「平成29年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 31,531 | 40,318 |
| 受取手形及び売掛金 | 331,248 | 279,685 |
| 有価証券 | 613 | 202 |
| 商品及び製品 | 75,229 | 75,056 |
| その他 | 36,517 | 36,026 |
| 貸倒引当金 | △425 | △375 |
| 流動資産合計 | 474,715 | 430,914 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 84,569 | 83,472 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 6,722 | 5,745 |
| その他 | 2,773 | 2,927 |
| 無形固定資産合計 | 9,495 | 8,673 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 65,846 | 66,989 |
| その他 | 10,617 | 10,320 |
| 貸倒引当金 | △2,546 | △2,642 |
| 投資その他の資産合計 | 73,917 | 74,667 |
| 固定資産合計 | 167,983 | 166,813 |
| 資産合計 | 642,698 | 597,727 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 390,349 | 353,364 |
| 短期借入金 | 6,887 | 4,712 |
| 未払法人税等 | 10,451 | 3,086 |
| 賞与引当金 | 3,489 | 3,638 |
| 役員賞与引当金 | 76 | 38 |
| 返品調整引当金 | 453 | 361 |
| 厚生年金基金解散損失引当金 | 170 | 170 |
| 資産除去債務 | 5 | - |
| その他 | 9,518 | 8,279 |
| 流動負債合計 | 421,401 | 373,650 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 15,056 | 15,048 |
| 長期借入金 | 5,384 | 4,305 |
| 退職給付に係る負債 | 1,713 | 1,763 |
| 資産除去債務 | 1,095 | 1,077 |
| 負ののれん | 75 | 62 |
| その他 | 23,314 | 22,089 |
| 固定負債合計 | 46,639 | 44,347 |
| 負債合計 | 468,041 | 417,998 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,649 | 10,649 |
| 資本剰余金 | 47,794 | 47,794 |
| 利益剰余金 | 115,938 | 121,796 |
| 自己株式 | △16,287 | △16,288 |
| 株主資本合計 | 158,094 | 163,951 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 20,764 | 19,968 |
| 土地再評価差額金 | △4,269 | △4,267 |
| その他の包括利益累計額合計 | 16,495 | 15,701 |
| 新株予約権 | 67 | 76 |
| 純資産合計 | 174,656 | 179,729 |
| 負債純資産合計 | 642,698 | 597,727 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 602,184 | 615,778 |
| 売上原価 | 548,144 | 560,101 |
| 売上総利益 | 54,039 | 55,677 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬及び給料手当 | 20,884 | 20,852 |
| 賞与引当金繰入額 | 3,644 | 3,604 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 38 | 38 |
| 退職給付費用 | 129 | 121 |
| 福利厚生費 | 3,848 | 3,904 |
| 車両費 | 652 | 543 |
| 貸倒引当金繰入額 | △24 | 61 |
| 減価償却費 | 2,303 | 2,208 |
| のれん償却額 | 1,277 | 1,107 |
| 賃借料 | 3,480 | 3,451 |
| 租税公課 | 719 | 898 |
| 仮払消費税の未控除費用 | 2,599 | 2,629 |
| その他 | 8,374 | 8,613 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 47,929 | 48,036 |
| 営業利益 | 6,110 | 7,640 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 31 | 37 |
| 受取配当金 | 662 | 677 |
| 受取手数料 | 1,539 | 1,522 |
| 負ののれん償却額 | 13 | 13 |
| 持分法による投資利益 | 22 | 21 |
| その他 | 1,206 | 1,059 |
| 営業外収益合計 | 3,476 | 3,332 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 106 | 52 |
| 不動産賃貸費用 | 229 | 273 |
| その他 | 86 | 77 |
| 営業外費用合計 | 421 | 403 |
| 経常利益 | 9,164 | 10,569 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 128 | 153 |
| その他 | 23 | 8 |
| 特別利益合計 | 152 | 162 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 173 | 99 |
| 投資有価証券評価損 | 1,219 | - |
| 減損損失 | 128 | 12 |
| 役員退職慰労金 | - | 35 |
| その他 | 4 | 2 |
| 特別損失合計 | 1,526 | 149 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,790 | 10,581 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,153 | 3,458 |
| 法人税等調整額 | 360 | 232 |
| 法人税等合計 | 3,513 | 3,691 |
| 四半期純利益 | 4,276 | 6,890 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 4,276 | 6,890 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 4,276 | 6,890 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,437 | △791 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △9 | △5 |
| その他の包括利益合計 | △1,447 | △796 |
| 四半期包括利益 | 2,829 | 6,093 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,829 | 6,093 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,790 | 10,581 |
| 減価償却費 | 2,303 | 2,208 |
| 減損損失 | 128 | 12 |
| のれん償却額 | 1,277 | 1,107 |
| 負ののれん償却額 | △13 | △13 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 68 | 50 |
| 返品調整引当金の増減額(△は減少) | 17 | △92 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 103 | 149 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △39 | △38 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △32 | 46 |
| 受取利息及び受取配当金 | △694 | △715 |
| 支払利息 | 106 | 52 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 44 | △53 |
| 投資有価証券売却及び評価損益(△は益) | 1,219 | - |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △9,097 | 51,542 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △3,053 | 172 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | 686 | 1,319 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 9,590 | △36,984 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | △382 | △602 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △3,340 | △794 |
| その他の損益(△は益) | △2,343 | △2,110 |
| 小計 | 4,341 | 25,839 |
| 利息及び配当金の受取額 | 692 | 713 |
| 利息の支払額 | △173 | △110 |
| 法人税等の支払額 | △6,980 | △11,435 |
| その他 | 2,051 | 2,226 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △68 | 17,233 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|----------------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △649 | △632 |
| 定期預金の払戻による収入 | 890 | 630 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,052 | △1,167 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 508 | 590 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △256 | △637 |
| 無形固定資産の売却による収入 | 2 | 1 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △72 | △337 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 9 | 499 |
| 関係会社株式の取得による支出 | △236 | △2,133 |
| 資産除去債務の履行による支出 | △23 | △11 |
| 貸付けによる支出 | △204 | △429 |
| 貸付金の回収による収入 | 87 | 72 |
| その他 | △47 | △38 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,044 | △3,595 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 825 | △1,722 |
| 長期借入れによる収入 | 1,170 | 217 |
| 長期借入金の返済による支出 | △4,153 | △1,749 |
| 自己株式の取得による支出 | △2,828 | △0 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △973 | △979 |
| 配当金の支払額 | △840 | △1,029 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | △0 | - |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △6,801 | △5,264 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △9,914 | 8,373 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 40,550 | 27,854 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 30,636 | 36,228 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (百万円) (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2) |
|---------------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|-----------------------|------------|----------------------|--|
| | 医薬品 卸売事業 (百万円) | 調剤薬局 事業 (百万円) | 治験施設 支援事業 (百万円) | 情報機器 販売事業 (百万円) | 計 (百万円) | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 553,771 | 47,617 | 264 | 531 | 602,184 | — | 602,184 |
| (2) セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 23,282 | 13 | — | 90 | 23,386 | △23,386 | — |
| 計 | 577,053 | 47,630 | 264 | 622 | 625,570 | △23,386 | 602,184 |
| セグメント利益又は損失(△) | 5,271 | 931 | 145 | △57 | 6,289 | △179 | 6,110 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間の内部取引の消去と未実現利益の消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (百万円) (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2) |
|---------------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|-----------------------|------------|----------------------|--|
| | 医薬品 卸売事業 (百万円) | 調剤薬局 事業 (百万円) | 治験施設 支援事業 (百万円) | 情報機器 販売事業 (百万円) | 計 (百万円) | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 568,158 | 46,962 | 166 | 490 | 615,778 | — | 615,778 |
| (2) セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 23,528 | 190 | — | 120 | 23,839 | △23,839 | — |
| 計 | 591,687 | 47,152 | 166 | 611 | 639,618 | △23,839 | 615,778 |
| セグメント利益又は損失(△) | 7,854 | 189 | 53 | △35 | 8,061 | △420 | 7,640 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間の内部取引の消去、未実現利益の消去及び全社費用によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。